



錦町議会だより

選挙だより

2019. NO
128

目次

- 議会解散議決す…………… 2～4
- 議長、副議長就任あいさつ…………… 5
- 第1回定例会一般質問事項一覧…………… 6
- 第17代新議員決まる…………… 7
- 議会のうごき…………… 8

第17代新議員決まる！

町長・議員 同日選挙へ 議会解散 議決す！



起立による採決

平成31年第1回定例会最終日の3月15日、議員発議により「錦町議会の解散決議」が上程され、提出者の岡田議員が提案理由を説明し、反対議員1人、賛成議員4人の討論の後、起立による採決の結果、賛成10、反対1の賛成多数で議決した。これにより、同日付で議会の自主解散が成立し、約1か月後の4月21日、町長選挙との同日選挙が実施された。

○ 錦町議会の解散決議

私たち錦町議会議員は、選挙で選ばれた町民全体の代表者として、町民の意見を的確に把握するとともに、町民全体の福祉の向上を目指して活動しなければならないと考える。

本町では、平成19年の町議会議員選ごころから、町長と議会議員の「同時選挙を」という町民の声が出はじめた。近年において、「同時選挙を」との声は、「世論の動向」とも言える。

また、錦町議会基本条例の第2条では、「議会は、町民主権を基礎とする町民の代表機関であることを常に自覚し、公正性、透明性、信頼性を重んじた町民に開かれた議会及び町民参加を不断に推進する議会を目指して活動する」とある。私たち議員自ら任期満了前ではあるが、自主解散し町民に配慮することが適当と捉える。

よって、平成31年4月21日執行の錦町長選挙に併せて、錦町議会議員一般選挙が同時に執行できるよう、地方公共団体の議会の解散に関する特例法第2条の規定に基づき、本日をもって錦町議会を解散する。

以上、決議する。

平成31年3月15日

錦町議会

提出者 岡田 武志

右田 宣之

○発議に対する討論

※討論については、会議録のまま掲載

○反対討論

・守永議員

私は、反対の立場で申し上げます。

今回は時期尚早である。地方議会では、手づかぬと言われる背景の中に、新人の出馬を阻害するものがあり、時勢に逆行するものである。また、経費の面からは今年7月には参議院選挙が施行される。それに合わせると、町の持ち合わせはいくらかもない。次の新しい議会に申し送りすべきだということ、私は反対します。

○賛成討論

・土肥議員

私は今回の発議について賛成の立場で発言をいたします。

昭和30年錦町が誕生した時から、夏日7月の議会選挙は3村合併の歴史の1ページであると発言をしましりました。しかし、その中でご支援をしてくださる多くの町民の皆様と話し合いをしている中、町民の皆様と同時に選挙にしてほしいの思いも私の心の中にひしひしと静かに強く広がってまいりました。

同僚議員と話し合いをする中でも町民の皆様の思いの強さは、互いに感じてきたところであり、時代は流れ、移り変わっていくものであります。昭和から平成となり、31年目の今日3月15日は私たちにとって大きな節目の日

であります。今日のこの決断が、平成最後の錦町議会の幕引きとなり、新たな元号の中に再出発できるならば、これまで錦町を支え、錦町議会を支えていただいております全住民の皆様思いに込める道ではないかとの思いであります。

よって、新たな元号のもと、錦町と錦町議会が全住民の皆様様の幸福の実現に向け、新たな出発点となることを心から願ひ、賛成の討論といたします。

・池田議員

私、1番議員の池田秀晴は、賛成の意見をここに述べさせていただきます。

昨年、特別委員会を立ち上げ、色々な意見を交わしながら今日の日を迎えるわけですが、反対の考えと賛成の考えの自分がある事に直面しましたが、私たちは町民の負託にこたえないことが一番大事ではないかと思うことに早い時期から気づいていました。巷では木上の議員3人が反対していると言われる分館長もおられたそうです。風のうわさで耳にしたことがありましたが、決してそういうことはない、ということをご確認ください。

また、ある議員が、同僚の議員に私を賛成の方に変わるように話をしてくれないかと言われたと直に聞いたことがありました。私は自分の意志で、悩みもありましたが、決めるものと強い気持ちでありましたので、何を言っているんだ、とその議員を冷めた気持ちで見えていました。私が、同僚議員か

ら説得されて賛成に変わったとしたら、その議員は地域の方々に、自分が説得したからだ、と言って手柄にしたのではないかと思うこともあり、

町長選で約560万円、町議選で約660万円かかることを考え、同時選挙を行うことで300万円を別な予算として町民の皆様方に生きた予算として反映することができると議員の使命だと最終決断をいたしました。

ここで、町民の皆様方にお願ひがあります。それは、議員辞職についてです。議員は住民の信託を受けて当選した公職者であるから、単に一身上の個人的理由で辞職することには、特に慎重でなければならぬ。世論の動向に鑑み、自主的に住民意思を問うためのものであれば、この特例法による議会展散の議決によるのが明快であると議員必携の第1章、議会の組織に記載されています。

よって、私はここに賛成の意見を述べ、賛成します。

・藤川議員

ただいま、同時選挙実施案の議会の自主解散決議案が上程をされました。決議案に賛成する立場で討論を行います。

我が錦町は、昭和30年7月1日にいわゆる昭和の大合併により、旧木上村、旧一武村、旧西村が合併し錦町となり10年後に町制施行により錦町となり現在に至っています。当然、合併時は首長、合併当時は村長、10年後は町長ですけども、議会議員選挙は同日選

挙であり、昭和43年2月22日、当時の浅生利夫町長死去に伴い、昭和43年3月20日、町長選挙が実施され、高田昭二郎氏が町長となり、その高田町長が昭和54年4月8日に任期半ばで県議選に出馬された影響で昭和54年4月22日錦町長選挙が実施されて以来、町長選は4月、町議選は当初の7月実施となっております。という過去の歴史があります。それ以降、選挙の度に3ヶ月しか離れていない町長と町議の選挙を合併当初のように同時にやっしてほしいという町民の声がありました。当時は議員年金の絡みもあり実施されてきませんでしたが、平成23年に議員年金も廃止をされハードルは低くなりました。各々議員、様々な思惑もあり、その都度区長会の要望もあり検討されてきましたが、議会の合意には至らず今日に至っています。

今回は、特に10月に錦町区長会、錦町老人クラブ連合会、錦町各校区婦人会、木上、一武、西地区3団体、5団体の連名で要望書が出され、議会も特別委員会を設置して議論をしてきたところであります。

短期間に町長と議員という選挙を行うことは、町にとっては選挙費用が絡み、行政の停滞を生じさせ、または有権者にとっては、時間的、経済的な負担をかけます。

同時選挙をすることによって、この改善が見込まれますので、私は町長と町議選挙の同時選挙になることは多くの町民の要望の取ることであり、よって、同時選挙を求める議決案に賛成で

あります。議員諸氏の大局的で賢明な判断を期待するものであります。以上であります。

・荒川議員

最初に、この案件を議場にて採決する、ここまで仕上げていただいた議会活性化特別委員会の岡田委員長、右田副委員長に敬意を表します。

私も5年前、活性化委員会の委員長としてこの案件を当時の議員全員と討論をし、議場まで採決するという形で持って行きたかったのですが、なかなかそれが叶うことができませんでした。今回、こういう形で討論までし、採決をするという形で、これで議員としてしっかりと町民の方に意思を表せるという形で本当に感謝を申し上げます。

私は賛成でございます。賛成理由として、先ほど土肥議員、池田議員もおっしゃった件もあります。私からの意見としては、町長選挙からわずか3ヶ月後に町議選挙がある。過去の状況では、町長選挙に落選して町議選に出馬、あたかも町長選挙は町議選挙のために利用しているのではと町民の方からの声もある。町長と町議は別物だと私は思います。今回も4人の方がすでに町長選挙にマスコミ相手に表明されている。同日選挙になったからと急遽、町長選挙の出馬を取りやめ、町議選挙に鞍替えするという、そういう方はいないと思いますが、この短期間での町長選挙と町議選挙、このタイムラグ解消の為に賛成であります。以上です。

第1回定例会その他の議案等

平成31年第1回定例会は、3月7日から15日までの9日間の日程で行われ、平成31年度各会計当初予算、平成30年の各会計補正予算、条例改正等30件が上程され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決した。

平成31年度の各会計当初予算は、初日に町長からの提案理由の説明があり、8日から13日の4日間、総務建設、厚生文教経済の両常任委員会において調査を行い、いずれも原案のとおり可決した。

今回の一般質問には6人が登壇し、執行部の考えを質した。

平成31年度一般会計の予算総額は、46億8,770万1千円。本年度は、町長選を控え骨格予算編成となったため、前年度に比して3億8,483万1千円(7.6%)の減となった。

条例改正等

① 錦町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

期末手当及び勤勉手当の支給割合の変更により改正するもの

② 錦町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律により、時間外労働の上限規制等が導入されたことにより改正するもの

③ 錦町子宝祝い金支給条例の一部を改正する条例
支給期間の期限延長により改正するもの

④ 錦町給水条例の一部を改正する条例
技術士法施行規則の改正により改正するもの

⑤ 錦町移住体験施設の設置及び管理に関する条例
移住定住促進及び町の活性化を目的として改修、整備を行った旧木上駐在所を平成31年4月から移住体験施設として運用開始することに伴い制定するもの

⑥ 錦町介護保険介護給付費準備基金条例
自立支援・重度化防止等に関する取組みを支援するため、国から交付金が交付されることとなっており、その交付金を地域支援事業に充当した結果、余剰金が発生した場合には介護給付費準備基金に積み立てると示されていることに伴い、新たに制定するもの

その他

① 普通財産の減額及び無償貸付について
保育園用地等

② 町道路線の廃止について
町道野間高原線及び荒野線を廃止するもの

③ 町道路線の認定について
町道野間高原線及び荒野線の起点・終点を改めると共に、新たに野間平川線を認定するもの

人事案件

錦町農業委員会委員の任命について

住所 錦町大字西2089番地1
氏名 元村 彰浩

住所 錦町大字西3015番地1
氏名 今村 忠臣

住所 錦町大字西1892番地
氏名 尾方 安枝子

住所 錦町大字一武4429番地
氏名 福本 王雅

住所 錦町大字一武821番地
氏名 西嶋 健一

住所 錦町大字一武3117番地
氏名 吉田 真一

住所 錦町大字一武1475番地2
氏名 榎原 和親

住所 錦町大字木上北1718番地2
氏名 尾方 学

住所 錦町大字木上東1976番地2
氏名 谷口 一也

住所 錦町大字木上西1284番地
氏名 田口 英一郎

第1回臨時会

平成31年1月30日に行われ、和解及び損害賠償額の決定についての2案件について、うち1案件は損害賠償額が100万円を超えており、専決処分できないため議案として上程され、原案のとおり可決した。残りの1案件については、100万円以下のため、専決処分についての報告がなされた。

第2回臨時会

4月21日の一般選挙後、初めての臨時会が、平成31年4月26日に行われ、議長及び副議長選挙の後、各常任委員会委員、議会運営委員会委員等の選任等のほか、平成30年度各会計補正予算6件及び条例改正2件の専決処分について上程され、いずれも承認された。

なお、上程された専決処分のうち、人吉海軍航空基地資料館関連予算となる平成30年度一般会計補正予算（第8号）については、反対、賛成両討論の後、起立による採決の結果、賛成多数で承認された。

また、任期満了を迎える熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員を選出する選挙を行った結果、森本完一町長が再選された。

平成31年 第1回定例会 表決一覧

(賛成=○ 反対=×)

議員名	池田	藤川	岡田	金山	柳瀬	右田	守永	久保田	荒川	土肥	市田
議案名											
錦町議会の解散決議について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

平成31年 第2回臨時会 表決一覧

(賛成=○ 反対=×)

議員名	早田	石松	吉田	竹田	藤川	岡田	上村	池田	右田	守永	荒川
議案名											
平成30年度錦町一般会計補正予算(第8号) ※専決処分	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○

議長に金山民幸氏 副議長に荒川孝一氏を選出

議長就任あいさつ



金山 民幸議長

この度、第30代議長に就任しました。身に余る光栄と共に責任の重さを痛感しているところです。

今後の高齢化社会における町民福祉の向上と町発展のために、執行部と目的達成のため

副議長就任あいさつ



荒川 孝一副議長

この度、議員各位の推挙を賜り、副議長に再度就任する事となりました。

近年、全国各地の議会では、その存在意義が大きく揺らいでおります。そういった状況の中で、議会が信頼を得てい

めの議論を深め、議会の円滑な運営と活性化に全力を傾注してまいります。

現在、本町の喫緊の課題は、人口減少対策としての就労の場の確保や子育て支援、福祉医療及び地域経済対策であり、これらの諸課題に民意を活かした有効な施策を推進していくかなければならないと考えております。

皆様におかれましては、議会に対しましてより一層のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

くためには、「開かれた議会づくり」と「より議論を深められる制度づくり」に努めていかなければならないと考えております。

そのための議会改革を議長と二人三脚で、また、議員各位と共に情熱と志を持ち、全力を尽くしてまいります。

今後とも、町民皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

第 1 回定例会一般質問事項一覧

議員名	質問事項	質問の要旨
岡田議員	町民の声より	先月（12月）行われた「子ども議会」の中で、防犯灯の設置の要望があったが、その対処は。
	町長の政治姿勢について	町職員の「勤務状況」について、問題はないのか。
金山議員	空き家解消対策の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家数と空き家バンク登録数について ・ 空き家バンク活用等による解消戸数について ・ 空き家購入者に対する支援制度について
	ふるさと納税の推進状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 29、30年度の寄付金の件数及び寄付額の状況について ・ 29、30年度諸経費及び使用状況について
	海外イベントへの後援について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来春イタリアで開催される人吉球磨地域の伝統文化を公演する「侍う（さぶらう）」の概要と後援団体について ・ 経費の一部をふるさと納税を活用して支援する計画であるが、予定額と現在の寄付額は。
	30年3回（9月）定例会一般質問における答弁及び検討事項の結果について	人吉海軍航空隊基地資料館運営等について
藤川議員	“町民の声”から、町長の政治姿勢について問う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども医療費助成事業の窓口負担を立替え払（償還払制度）から委任払（現物給付制度）への変更を求める要望について ・ 木上地区の活性化について
荒川議員	スポーツによる地域活性化について	錦町は人吉球磨の中央であり、新インター開通により、熊本・宮崎・鹿児島の中地点としての視点も必要。競技施設の充実を（例えば人工芝のサッカー場とか）
	「あれから、どうなった？」過去の質疑検証4年分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「公共交通再編実施計画」策定の見通しは（H27.9 質疑） ・ 消防広域化と緊急相互応援協定についての現状（H27.12 質疑） ・ 小中学校教員の問題発言の責任と担当課の連携は（H28.6 質疑） ・ 町内賃貸住宅住民に対してのゴミ処理等の注意は（H28.9 質疑） ・ 給食地産地消について（H28.12 質疑） ・ 高齢者利用のシニアカー運行のために道路整備を（H29.3 質疑） ・ 区、分館の再編について（H29.9 質疑） ・ あいネット利用者のIPアドレス変更の件（H30.6 質疑） ・ 地元高校に進む生徒減少について（H30.9 質疑）
守永議員	町長の政治姿勢について	森本町政3期12年の検証及び今後の町政のあり方を問う。
土肥議員	社会資本整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共工事と発注について ・ 地場産業の育成について
	錦町観光協会について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の今後について ・ 事務局職員について
	国の経済対策にまちとしてどう対応していくのか	消費税10%が目前に来ているが、町政にどのような影響があると思われるか。

第17代 新議員決まる！



1番



2番



3番



4番



5番



6番



7番



8番



9番



10番



11番



12番

4月21日の一般選挙後、初めての臨時会が26日に開会し、議長、副議長共に投票による選挙の結果、議長に金山民幸氏、副議長に荒川孝一氏をそれぞれ選出した。

また、各常任委員、議会運営委員を選任、人吉球磨広域行政組合、人吉下球磨消防組合の両議員を指名推選により選任した。執行部からは監査委員の選任が上程され、議選監査委員に上村辰生氏を同意した。

- | | | | |
|-----|------------|--------|-----|
| 1番 | 早田 和彦 (55) | 一武福島 | 1期目 |
| 2番 | 石松まゆ子 (67) | 西上黒辺田野 | 1期目 |
| 3番 | 吉田 眞二 (54) | 一武中原 | 1期目 |
| 4番 | 竹田農利人 (64) | 西内門 | 1期目 |
| 5番 | 藤川 喜一 (66) | 木上馬場 | 2期目 |
| 6番 | 岡田 武志 (53) | 西下大鶴 | 2期目 |
| 7番 | 上村 辰生 (66) | 木上平野 | 2期目 |
| 8番 | 池田 秀晴 (67) | 木上平良 | 2期目 |
| 9番 | 右田 宣之 (67) | 西京の峰 | 3期目 |
| 10番 | 守永慶次郎 (68) | 西下井手ノ口 | 4期目 |
| 11番 | 荒川 孝一 (57) | 一武上忠ヶ原 | 4期目 |
| 12番 | 金山 民幸 (71) | 西久保 | 3期目 |

議 会 構 成

議 長：金山 民幸 代表監査委員：古里 道明

副議長：荒川 孝一 議選監査委員：上村 辰生

(◎委員長 ○副委員長)

委 員 会 名	委 員		
議 会 運 営 委 員 会	◎藤川 喜一 ○吉田 眞二	池田 秀晴 早田 和彦	岡田 武志
総 務 建 設 常 任 委 員 会	◎岡田 武志 ○竹田 農利人	金山 民幸 右田 宣之	守永 慶次郎 藤川 喜一
厚 生 文 教 経 済 常 任 委 員 会	◎池田 秀晴 ○石松 まゆ子	荒川 孝一 吉田 眞二	上村 辰生 早田 和彦
広 報 特 別 委 員 会	◎荒川 孝一 ○早田 和彦	池田 秀晴 石松 まゆ子	岡田 武志

人吉球磨広域行政組合議員：右田 宣之 岡田 武志 吉田 眞二

人吉下球磨消防組合議員：竹田 農利人

議会のうごき

1月	4日	・成人式 ・全員協議会	18日	・広報特別委員会 ・子ども議会リハーサル（一武小）
	6日	・消防出初式	20日	・錦町新春駅伝大会
	7日	・健康祈願祭	23日	・下球磨町村議会議員研修会
	9日	・錦町新春の集い	25日	・広報特別委員会 ・子ども議会（一武小）
	10日	・定例郡議長会議	30日	・議会運営委員会 ・平成31年第1回臨時会
	11日	・広報特別委員会		
	17日	・例月出納検査		

2月	1日	・全員協議会	20日	・議員視察研修（～22日）
	14日	・例月出納検査 ・定例郡議長会議	27日	・人吉下球磨消防組合議会定例会 ・議会運営委員会
	15日	・熊本県町村議会議長会定期総会	28日	・人吉球磨広域行政組合議会定例会 ・全員協議会
	19日	・球磨郡町村議会議員研修会		

3月	1日	・球磨商業高等学校卒業式及び閉校式	10日	・錦中学校卒業式
	2日	・にしきまちボランティアフェスティバル	13日	・全員協議会
	7日	・平成31年第1回定例会（～15日）	15日	・錦町議会自主解散
	9日	・第2回観光地域づくりフォーラム	18日	・例月出納検査（～19日）



子ども議会（一武小）



議員視察研修（徳島県三好市）

【広報特別委員会】
委員長 荒川 孝一
副委員長 早田 和彦

議長 委員
金山 池田
石松 武志
民幸 秀晴

○次回議会日程

令和元年第2回定例会 6月10日から

本会議は原則として公開していますので、どなたでも自由に傍聴することができます。傍聴で、議会活動に触れていただくことによって、町政の方針や議会の活動を知ることができ、町民の方は自分の選んだ議員の活動を身近に見ることができます。ぜひ生の議会の傍聴においでください！

○意見交換会募集

議会では、広く町民の方々のご意見・提言をお聞きし、町政に反映していこうと、意見交換会を開催したいと考えています。町内の各団体やその他町内外問わずいろんな団体の方々と「気軽に、そして真剣に」をモットーに広く意見を募集します。

連絡先：錦町議会事務局 TEL 0966-38-4421（直通）